



けやき

富士宮市立富丘小学校

学校だより
令和6年度 6月号

夢を持ち、共に学び続ける富丘の子

け：げんきな子 や：やさしい子 き：きいて伝える子

学校経営目標

思いやりをもって、伝え合い、高め合って笑顔になる学校づくり

～誰一人取り残さない教育 Well-being の実現～



150年前の6月、学校が創立されました

本校がつくられたのは、「富士宮の教育」（富士宮市教育委員会教育総務課編集）によると、明治7年6月とされています。明治7年は、西暦では1874年です。そこで、ちょうど150年前の今月、本校が創立されたということです。

先日、6年生の「けやき学習」（総合的な学習）で150周年をどのようにお祝いしたらいいかを考えてもらう機会をもらうことになりました。6年生には「Discovery Tomioka(ディスカバリ トミオカ)」と題して考えてもらいました。本校や本校の学区でまだまだ知られていない隠されているお宝を探して、そのことに対して自分の思いや考えをもって発表してほしいと思っています。6年生はこれから150周年のお祝いをどうしたらよいかについて自分なりの課題をもって解決し、秋の学習発表会で伝えてくれると思います。楽しみにです。

さて、昔から本校にあるものとして、正門前の像があります。これは二宮金次郎という人の像です。この人は背中に何かを背負い、手に本を持って読んでいます。背負っているのは薪だそうです。昔はガスとか電気が普及していなかったため、火をつかって調理をしたりお風呂を沸かすときには、薪つまり木が使われていました。これを集めて売っていたのです。薪の数を調べた児童がいました。その児童は左右で本数が違うことに気づきました。



その児童が「なぜこの人の像があるの」と疑問に思っていました。確かに不思議に思うのも自然です。なぜなのかを調べてみました。すると、次のことが分かりました。

二宮先生像(昭和15年佐野春吉様寄贈) 二宮金次郎は別の名前を二宮尊徳とも呼ばれていたこと。現在の神奈川県小田原市に、農家の長男として生まれたが、幼い二人の弟を残して、父母が金次郎が若い頃に亡くなってしまいました。親戚の家にあずけられた金次郎は、明かりとりの火を燃やすための菜種を自分で育てて油をとってまで勉強したそうです。二宮金次郎は、道徳と経済の両立を大切にしたいそうです。お金を手に入れることと道徳の両方を大切に考え、自分自身がお金を手に入れるだけでなく、周りの人々が暮らしやすくすることまで考えていたそうです。そうすれば、いずれ自分のところにお金が入ってくると考えていたそうです。このような自分以外の人の利益を考えたことや薪を背負って歩きながら本を読んでも勉強しようとする気持ちを持っていた人だから、多くの学校に今でも設置されているようです。

6月の朝礼から 校長 植松 宗一郎

夢をもち、共に学び続ける 富丘の子

様々な植物を育てていきます



5月に入り、1年生の教室の前にはアサガオの鉢植えが並びました。1年生が自分たちで種を蒔いたもので、すでに発芽してきれいな緑色の芽が出てきています。2年生は、JAの方々から教わりながらそれぞれが選んだ野菜の苗を植えました。他にも3年生のホウセンカ、5年生のインゲン豆など教科に関わる植物を植えています。どの学年の子供たちも、水やりを行い、大きく育つようにしっかり世話を続けています。少しずつ大きく成長してゆく植物の観察を通して植物の様子だけでなく愛情など様々なことを学んでいくことと思います。1年生のアサガオの花が咲いたり、2年生の野菜を収穫したりするときの子供たちの笑顔もとても楽しみです。



検診

現在学校では、保護者ボランティアにもお手伝いいただきながら、様々な検診や検査が行われています。元気に学校生活を送るためにも、これから成長していく子供たちの将来にとっても大切です。治療勧告が届いた場合は早期に受診、治療をするようお願いします。



3年生の学区探検



のかなど、実際に自分たちの目で見て確認しました。今回の見学を今後の社会やけやき学習で活かしていきます。

3年生が、学区の様子を調べるために自分たちの学校周辺の探検に行きました。地域の土地の使われ方や育てられている作物。どんな施設がある



令和6年度富丘小運動会に向けて



5月25日(土)に富丘小運動会が行われます。4月の当初からすでに学校では、体育主任を中心に計画を立ててきました。本番までの約2ヶ月間、計画に沿ってどの学年も練習に取り組みました。自分たちで目標を立て、練習等に取り組んできました。子供たちは様々な思いを持っています。目標に向かって取り組む中で、子供たち同士で相談しあったり練習を工夫したりして交流し、励まし合うことを通して一人一人が大きく成長していきます。クラスのために、自分の目標のためにみんなでがんばって立派に演技を披露しようとする姿はとても素敵でした。学校教育目標である「夢をもち、共に学び続ける富丘の子」の姿であると感じます。本番では練習の成果を十分に発揮し、見事に競技や演技をやりきって欲しいです。当日の子供たちの様子の活躍の様子については次号にて詳しく紹介します。



委員会、係活動

~日々の活動から~

富丘小学校には、12の委員会があります。5・6年生は委員会に所属しています。自分の役割を意識して学校のために活動へ取り組んでいます。また、現在は委員会ごと運動会の係活動をしており、休み時間も活動しています。先日は5年生が運動場にある大きめの石を拾って集めていました。今年度5年ぶりに全校そろっての開会式や準備運動が行われます。6年生は、全校練習の時には、本番同様に走って様々な準備や係の動きをシミュレーションしていました。係や委員会など、自分たちの生活や学校のために活動することを通して学校を支えています。

